



No. 20

東京ブランチ合宿参加のお誘い

第6回合宿研修会をつぎのとおり開催いたします。みなさんのご参加を心からお待ち申しあげております。

- | | |
|--------|--|
| テーマ | DANCE WITH YOUR SOUL 心で踊ろうSCD |
| と き | 93年2月19日(金) 17.00 - 21日(日) 15.00 |
| と ころ | 石川島研修センター
神奈川県綾瀬市小園720 ☎0467-78-3171 |
| かいひ | ¥20,000 |
| 定 員 | 80名(希望者多数の場合はブランチ会員優先) |
| 内 容 | Aコース(グループのリーダー、Preliminary Examを目指す人ならびに資格所有者クラス)
予定講師: 岡田昌子・佐藤仁美・岩崎誠司
Bコース(一般クラス)
予定講師: 小川義忠・松橋順子・奥村尚子
共通: 『心で踊るとは』 予定講師: 池間博之・岡田昌子
その他パーティ、ブランチショップ開店など |
| 運 営 | 東京ブランチ役員ならびにボランティア |
| 申込み方法 | 同封の郵便振替用紙(郵便局備え付けの用紙でも可)裏面に希望コースならびに希望する講習内容(なにをやってほしいか)を記入し、会費2万円とともに、
口座番号 東京6-64023
加入者名 RSCDS東京ブランチあて個人個人で申込んでください。
なお研修人数のバランスから、ご希望のコースに沿えないこともあります。あらかじめご了承ください。 |
| 申込み締切 | 93年1月20日(当日消印有効) |
| お問い合わせ | RSCDS東京ブランチ事務局 |
| その他 | ブランチショップを開店します。Bulletin No. 70のp.63-68のなかからご希望のものを選ばれ、1ポンド300円の換算レートでご用意ください。 |

Annual General Meeting (AGM, ソサエティ年次総会) 報告

AGMに出席した松橋順子さんから、つぎのとおり報告が寄せられました。

AGM報告

松橋順子

本年度 Societyの AGMはスコットランドのアバディーンにあるThe Beach Leisure Centreで開催され、183人のDelegators (代議員)を含む600人が参加、東京ブランチからは在スコットランドのブランチ代表者であるクレメント篤子さん、ブランチ委員の松橋順子の2名が出席した。

アバディーンのマイン・ストリート、Nicholson 通りはXmas用の飾りがつけられ、海辺にあるBeach Leisure Centreは、600人が椅子と机で着席できる大きなBall Room Dance用のホール、Sport Hall、温水プール、トレーニング・ルーム等があり、全員が一同に会して夜の Danceの間のSupperができたこと、Sport Hallで踊れたこと、また、Bar形式の部屋で外に行かなくても昼食が取れたこと等々、遠くから参加した会員には好評であった。

コーヒー80ペンス、ティー・アンド・ビスケット80ペンスのサービスは地元アバディーン・ブランチのメンバー、ランチとボールの途中のサパー・サービスはLeisure Centreづきのスタッフが行なっていたが、バンド付き、サパー・サービス付きのボールがおのおの£6.50、£5.50 (飲みもの別)で出来ることを、(私たちの行なうボールの会費が、お友達を気やすく誘えない、かといって自分で出してあげられる額でなくなっていることと比べて)大変うらやましく、また、考えさせられた。

1992年11月 6日 (金)

- 8.00 - 8.25 PM A Welcome Drink - Star Room, Northern Light Room
- 8.30 - 12.30 PM Grand March and Ball, Dressed Formal - Sport Hall
Music: The Maple Leaf Band
- 9.00 PM Supper Serviced - Beach Ballroom

1992年11月 7日 (土)

- 9.30 - 10.30 AM Open Forum - Beach Ballroom
- 10.00 - 11.00 AM Coffee - Northern Light Room
- 10.45 - 12.15 AM Bus Tour - Depart from Main Entrance
- 11.00 - 12.15 AM General Class - Sport Hall
Teacher: Lesley Martin
Pianist: Helen Fraser
- 0.30 - 2.00 PM Lunch (Cash, Self-serviced) Northern Light Room
- 2.30 PM - Annual General Meeting - Beach Ballroom
Followed by tea & biscuits

7.30 - 11.30 PM Informal Dance - Sport Hall

Music: The Lorne S.D. Band

9.30 PM - Supper served - Beach Ballroom

Open Forumでは、次の四つの大きな質問に対し、その質問理由（提案も含めて）が各ブランチ代表から述べられ、それに対して会員の代表者（Delegator）や Society側から各専門委員長の応答があり、時間が足りないくらい熱心に意見が述べられた。

1. 93年は Society創立70周年にあたるが、何か特別な計画は？

……70周年については何もしない。むしろ75周年に何かしようと思っている。ただしBook 1-5, 6-10のCD、他に、世界的に皆で踊られている Trip to Bavaria, J.B.Milne, Mairi's Wedding などのCDを出す計画がある。

2. Examination について。

進級試験をして、各クラスを作ったらどうか。バレエの教室は進級試験がある。各クラスに入るときやってみはどうか。

……S. C. D. はSocial Danceなのだから必要ない。

3. 若い人達を集めるための方法について。

Special Membership等の制度で若い人を集めては？

……よい考えだと思う。

4. Society のRight Image は？

AGMでは、Chairmanのあいさつ、183名の Delegator確認のあと、祝電の披露、Honorary Vice President の確認、6人のExecutive Council Members（執行委員）を選ぶ投票が行われ（立候補者7人）、

Miss Mary Barker(London) Miss Christian Catto(Perth & Perthshire)

Mr Allan Mair(St Andrews) Miss Lesley Martin(Aberdeen)

Mr D. Ross(Edinburgh) Miss Christine Traynor(Glasgow)

が選出された。ChairmanはMiss Wilma Miller(Duns & District), Vice Chairman は Mr G. Lawson(Glasgow) が対立候補なしで再選された。

そして各委員会の年次報告が型通り行なわれたが、最後に、期間内に届けられた一つの議案を議題プリントに載せ忘れたことに対する処理をめぐり、かなり時間がかかった。以下、執行委員会および各ブランチからの議案に対する結果は次の通りです。

(a) 1993.5.1から、Executive Council Meeting（執行評議会）に出席する場合の日当は支給しない。ただし、宿泊を要する場合は宿泊費を支給する。

……可決

(b) 1993.5.1から、執行評議会に出席する場合の交通費は、総額から

- 20ポンドを控除した残りを支給する。不足額はブランチ負担とすることを勧告する。 ……可決
- (c) 家族で会員である場合、2人目からは年会費を50パーセントとする。この場合、ブランチ総会における議決権は家族で1票とし、同様にBookならびにBulletinも年1冊とする。 ……可決
- 上記(c)項に対する修正提案：『ブランチ総会における議決権は家族で1票』を削除する。 ……否決
- (d) この年次総会は、16歳以下のジュニア会員の受入れを原則的に承認し、かつExecutive Councilがその規約細部を審議し、1993年7月に公示するよう要請する。 ……可決
- (e) Societyの年会費額は4ポンドとし、各ブランチはこれに加えてブランチ会費を徴収するものとする。この場合のブランチ会費額ならびに徴収方法は、ブランチごとに定めるものとする。 ……否決
- (f) 海外のSociety会員の年会費額は6ポンドとし、各ブランチはこれに加えてブランチ会費を徴収するものとする。この場合のブランチ会費額ならびに徴収方法は、ブランチごとに定めるものとする。 ……否決
- 上記(e)項が通過した場合の修正提案：『4ポンドを6ポンドとする』 ……否決
- (g) Societyの年次総会は、毎年5月に開催する。 ……否決
- (h) Society規約で年次総会代議員の割り当て数、
- | | | |
|------------|---------|------|
| 会員数 250人まで | 2人、を | |
| 会員数 400人まで | 2人、とする。 | ……否決 |
- 上記(h)項に対する修正提案：
- | | | |
|--------------|-------------------|------|
| 会員数 250人まで | 2人 | |
| 251-500人 | 3人 | |
| 501-700人 | 4人 | |
| 701人以上 | 5人、を | |
| 会員数 400人まで | 2人 | |
| 401人以上 | 3人、とし、3人を越えて代議員資格 | |
| を与えることはできない。 | | ……否決 |

おわりに功労者4人の表彰があり、1993年のAGMはEdinburgh、を確認した。

半年ぶりに各委員会レポート、議事録が送られてきました。
本部短信 (カッコ内は事務局注記)

○執行評議会(5/16) ミスタ・ジョン・ドゥルーリへの謝礼について、これを前例としないこと、出版・研究委員会の要請による今回限りのものとするのでパリ・ブランチ(以下「支部」という)は了承した。

○総括委員会(10/3) Affiliated Groupの承認――S B B C東海(浜松)、チリ・セントアンドリュース・ソサエティ(サンティアゴ)、克蘭リーS. D. ソサエティ(ロンドンの南西)の3グループが新Affiliated Groupとして承認された。
2. 98年のRSCDS 75周年を盛り上げるため、本部としては93年の70周年に特別なことは考えていない。ただし各支部が70年祭をやるのはいっこうに構わない。
3. Affiliated Groupの位置付けについて討論されたが結論は出ず、これからも論議が必要となった。
4. 本部事務所は安全と順法の点で改修が必要で、財務委員会から£18,000の見積書が提出された。

○財務委員会(8/29, 9/26, 10/24) ファクスは好調で、有効に使われている。
2. サマースクールは前年よりも参加者減であったが、サマースクール・ショップの方は前年よりも若干上回る£15,158の売上げを記録した。担当事務局員ミセス・ワットの奮闘ぶりについて(感謝の意味で)とくに言及があった。
3. 在庫調整のため、Book 4, 5 および 6のLPを、£6から£4に値下げしバーゲン・セールする。LPのみで、カセットテープは値下げしない。
4. 93年サマースクール参加費は、セントアンドリュース大学からの借用料見積書を手し検討した結果、前年と同じく、2週間コース£400, 1週間コース£200(いずれも宿泊の場合)とする。
5. 調子の悪いメーター・スタンプ機を、£750でピツニイ・ボウズ社製の新鋭機に取り替える。

○出版・研究委員会(6/14, 9/19, 10/11) Book 16のレコーディングは11月14日・15日に行なわれる。バンドはボビー・クロウ。カセット・テープは全12曲が入るが、LPでは全曲収録しきれないため、つぎの4曲はカットされる。

Lady Harriet Hope's Reel	Reel	32
Caledonian Rant	S'pey	32
Struan Robertson's Reel	Reel	40
Lord Hume's Reel	S'pey	40

(Lady Harriet Hope's ReelがLPから削除されるのは惜しいが、残った8曲を考えれば委員会の結論は当を得ていると思う。Book 16の12曲から4曲カッ

トするとしたら、あなたならどれを外しますか?)

2. 新マニュアルに対応し、ステップならびにフォーメーションを収録したビデオを作る。

3. CDによるレコーディング開始を了承した。93年は新Bookが出ないので、2枚のCDをリリースする好機と考えられる。Book 1-5, 6-10のなかからポピュラーなダンスを選び、おのおの1枚にまとめる。ミスタ・スティールおよびミスタ・マックイによる提案はつぎのとおり。

Book 1 - 5 ;

Triumph	Glasgow Highlanders
Circassian Circle	Haughs O'Cromdale
Flowers of Edinburgh	Linton Ploughman
Duke of Perth	Teviot Bridge
La Tempete	Scottish Reform
Dashing White Sergeant	Merry Dancers
Lady Susan Stewart's Reel	Light and Airy
Waltz Country Dance	Foursome Reel
Reel of Tulloch	

Book 6 - 10 ;

Mrs Macleod	Hamilton House
Sixteensome Reel	River Cree
Red House	Miss Mary Douglas
Jessie's Hornpipe	Braes O'Tulliemet
Cadgers in the Canongate	Peggy's Love
Montgomeries Rant	Madge Wildfire's Strathspey
General Stuart's Reel	There's nae luck about the Hoose

4. 新Bookのない93年、会員はBook 15-30のなかから好みのものを選ぶことになる(ポケット版は不可)。

5. Book 12, 17, 5 Dances '65, 4 Dances '78 およびポケット版 28-29を見直す。

6. ミセス・ジョアン・マクリーンから、インバネスで開催されたスコティッシュ・アート・カウンシルの報告あり。ミスタ・エッキンヘッドと講師で参加し、セミナー参加者から大好評を得、討議や情報交換も有益であった。大勢の人がカントリー・ダンスに興味を示したという(ほとんどのカウンシル参加者はダンスを知らないということか)。

7. スターリング大学の学生から、Bookの踊りと新しい踊りを一冊にまとめ出版したいとの申し出があった。討論の結果、この申請は承認しないこととした。

8. 日本からBook 37 のビデオにダンスのアナウンスを入れてほしいと要望され、これは了承した。その他各会員、支部から質問やBook 37 の演奏評価をふくめ意

見が多数寄せられており、回答していく。

9. 本委員会に多年尽くしてこられた委員長ミスタ・ビル・クレメントに、前チェアマンと現チェアマンが感謝の言葉を述べた。ミスタ・クレメントは『楽しかったよ』と返礼された。

○試験委員会(6/20) 北アメリカ在住の人を試験官にしたいとのTAC(カナダ指導者連盟)提案は、さらに検討が続けられる。またサマースクールのFully Certified Classに指導者のためのリフレッシュ・コースを設けるべき、という提案をサマースクール委員会に提出する。

○サマースクール委員会(9/5) これからのサマースクール日程は、

1993年	7月18日	-	8月15日
1994年	7月17日	-	8月14日
1995年	7月16日	-	8月13日
1996年	7月14日	-	8月12日
1997年	7月13日	-	8月11日

2. 試験委員会からの提案は、いまひとつ明確でないため、同委員会に差し戻す。
3. 92年は日曜日からスクール開始とした。休日の公共交通機関は平日に比べ激減するため、若干の苦情が寄せられた。ディレクターのマクファジェン博士は、おのかたの参加者は問題ないのでこれからもこの方式とする、と述べた。
4. エレメンタリ・クラスの参加者はここ数年、減少傾向にあるが、クラスは継続する。月曜夜のヤンガー・ホール、歓迎パーティは大成功をおさめ、93年も実施するので空いているバンドを探し出すことになった。(そのほかウォーク・スルー教室、"Dancing in the Street"の継続、参加申込書・パンフレットの様式変更などあるが、東京ブランチ会員には一般的でないので割愛します)

Group Notice Board

1993/2/7(日) 10-16時 新宿CDC 8周年パーティ グランドヒル市ヶ谷
¥6,000 申し込み要 03-3357-4776 増本サチ子

1993/3/28(日) 12.30-16.30 TSスコティッシュ・カントリー・ダンサーズ
Annual Ball 93 神楽坂・笹筒町区民センター 2fホール
¥1,000 0424-61-7386 林 浩子

事務局だより

- ソサエティがノンソサエティの踊りをCDで出す計画、という松橋順子さんのレポート、びっくりしました。ソサエティはいままででのミス・ミリガンの考え方、つまりソサエティがOKした踊りだけを指導すればよいという方針から、それこそペルニクスの転回を図りつつあるな、と思います。いままでのやり方を堅持せよという意見と、70年経ってやっとここまで進歩したかという意見、両方があると考えます。
- 新マニュアル、まだ到着しておりませんが、入手ご希望の方は郵便振替で東京ブランチ事務局まで『新マニュアル〇部希望』とご記入のうえ、できるだけグループでまとめて、お申し込みください。口座番号、加入者名は本号の表紙をご覧ください。1冊1、800円(送料300円を含む)です。
新マニュアルはシート・ファイル方式となっており、変更があった場合、そのページだけを差し替えるやり方になっています。
- 10月のマコーエン合宿の録音記録がまとまりました。74分テープ2本1組で送料込み実費1、200円です。モノラルで音質は推して知るべし、とのレコーディング・エンジニア、小幡正明さんの言葉ですが、懇親パーティでのマコーエン夫妻の演奏、バーバラ夫人のレクチュア、音楽クラス・メンバー伴奏による終了パーティを収録しています。"Reel of the Royal Scots" など、バーバラ夫人の大熱演は感動的です。音質と未編集によるいくらかの冗長さはともかく、これは得難い記録ですぞ。お求めあれ。
ただし、著作権に抵触するおそれがあるため、合宿参加者に限っての非売品扱いとし、さらなるダビングは無用としてください。こちらのほうも郵便振替で東京ブランチ事務局まで『マコーエン・テープ〇組希望』とご記入のうえ、できるだけグループでまとめて、お申し込みください。
- 東京ブランチでは今回本部からやや多めにサマースクール参加申込書を取り寄せます(申込書の入手予想:93年1月10日ごろ)。申込書ご希望の方は事務局まで電話ないしはがきでお知らせください。もちろんブランチ会員に限ります。
- 合宿研修会が終わると、引き続き会員登録更改です。年次会員¥3,100,新規長期会員¥2,000,長期会員継続¥1,000の予定ですが、93年はゼロベースの名簿作成、個人ベースでの申し込み受け、ビジネスライクの締切(日限を過ぎた申し込みは経費を差し引き、普通郵便為替で返金)を基本方針とするつもりであります。

SCDの指導とはなにか (2)

ジェフリィ&シシリィ・シリング

第2章 指導準則

つぎの要点は指導者の心得として、かつ実際の指導においてとくに重要と考える。

デモンストレーション

一つの図形は千の言葉に匹敵する。みんなにやってもらいたいことを身体で示し、自分の声と、みんなの耳の負担を軽くすること。言葉よりもデモンストレーションのほうがより明確である。自由に、かつ定常的にデモンストレートすること。

質問にはデモンストレーションで答えよ！ デモンストレーションで是正を求めよ！ 特記すべきガイドラインを以下に述べる。

1. 複雑な行程(track)、フィギュア、運動は、いつもデモンストレートすること。複数回のデモをしばしば必要とする。
2. 何をやっているか、説明しながらのデモであること。デモと同時にトークすること。
3. 要点を指摘するとき、上手なダンサーを使ってデモンストレートすること。自分よりうまいからといって、上手なダンサーを使わない指導者がいるが、愚かという以外にない。
4. ステップやフォーメーションをデモするとき、よいハンディング(手の使いかた)ならびに姿勢への言及をぬきにして、ポイントを強調してはならない。ハンディングと姿勢はつねに重要である。
5. クラスの前方でステップをデモするとき、その位置から始め、その位置で終わること。十分にコントロールされた動きであることを示すこと。
6. みんなからよく見える場所でデモすること。大人数のときは会場内を動きまわること。

是正(corrections)

みんなの誤りを直す(是正)には、指導者自身の上達と感受性の向上を必要とする。みんなを当惑させたり、よくわからないといった感じを与えてはならない。とくに、批評されることに敏感な人には、クラス終了後の助言を考えること。指導者の評価には、かならず肯定的(ポジティブ)なコメントを入れなければならない。全体が激励の口調であれば、みんなは立派に答えてくれる。ダンサーにとって、対処可能な批評を与えることが大切である。

初回のクラスで、ストラススベイのリズムに乗れないダンサーには、もっと足・膝を開く(turn-out)必要性を強く述べること。

批評すべきことはなにか、見過ごしてもいいものはなにかを知るには熟練を要する。是正はダンサーをサポートすべきものであり、指導者の知識をひけらかすものであってはならない。是正にあたって留意すべき事柄をつぎに述べる。

1. 問題のダンサーに話しかけるとき、やや大きめに音をだしておくこと。指導者のことばを和らげるし、そのダンサーは衆目にさらされたと感じないですむ。
2. 是正をじかに身体で伝えるため、指導者自身がそのダンサーと踊ること。
3. 是正にやや時間を要すると思われる問題は、クラス終了後そのダンサーをサポートする。
4. 問題のダンサーと、強力なダンサーをペアにすること。リズム感を体得させるのに有効である。
5. 語るよりも、具体的にどのような方法が有効かを考えるべきである。
6. 自分だけ注意されている、と思わせないように、大勢にむかって是正を指導すること。
7. 1回について1つ、もしくは多くても2つのポイントを指摘するのにとどめ、『いっぺんにあれもこれも言われたんじゃ、どうすりゃいいのよ』と感じさせないようにすること。

クラスの観察

よい指導者は、どんな所作をやるべきか、なにを向上させるかでつねにクラスを観察している。起こり得る問題とその解決方法をリストアップするより、クラスになにが起ころうとも、それに対処できるのが熟達した指導者である。注意深い観察に代わり得るものはなにもない。

1. トップのセット、もしくはいちばん近いセットに注目してはならない。会場を動きまわり、だれがどうやっているのかを見守ること。
2. テクニックが身につけていない、数人のダンサーだけに視線を集中しないこと。クラス全体を観察するように心がけること。

テクニク

グッド・テクニクは美しいダンシングを意味する。まっすぐなトーや正しいフット・ポジションと同様に、美しいダンシング、優美なハンディング、優雅な振る舞いを指摘しなければならない。グッド・テクニクに終りはない。

フット・ポジション

これは "Won't You Join the Dance?" の 10 ページ (新マニュアルでは 5.1 & 5.2 ページ) に図入りで述べられている。指導者はこれを完全に体得し、かつダンサーに教えなければならない。フット・ポジションはダンサーがすぐに現すことができる所作である。クラスがフット・ポ

ジョンを理解し、指導者がこの用語を使うことによって、効果的な指導と適格なコミュニケーションを得ることができる。

フット・ポジションは、各ステップをどのように踊るか、きちんと説明するための必須の用語である。この用語は、ダンサーが世界のどの地域にしようとも、同じダンス用語で語りあえるということ、端的に示している。

細かすぎる指導者

スコティッシュ・カントリー・ダンスを途中で投げ出してしまうダンサーが多い。これは指導者がやかましすぎるからである。楽しいダンスのひとつきをすごそうとやってきたダンサーは、厳しすぎるテクニック練習にうんざりしてしまう。かといって、テクニック練習をなおざりにはできない。

この相剋は、短いテクニック練習を定期的に行なうことによって解決できる。工夫をこらした準備運動、慎重に選んだ音楽、高品位のデモンストレーション、多様性にあふれたダンスを継続することが面白いクラスをつくる。たいがいの指導者はそれほどうるさく言わない、というのが今日の傾向である。悪夢のような訓練の結果、クラスに不平が生じたり、ダンスの美しさが犠牲になったりしたら、なんのための練習かとなる。

準備

よい指導者は、完全に準備してクラスにやってくる。選び抜いたダンスと音楽をみんなに紹介すること。ステップ練習はまえもって立案した手順で完全に準備されており、ポイントはきっちり押さえられていること。指導者はノートをつくる必要があるが、クラスでそれを読み上げてはならない。ノートを参照してもよいが、たんに要約をチェックするためのものとし、十分にダンスを理解しておくこと。ノートなしで実際の指導ができるよう、十分な状態でレッスンにのぞむこと。ノートはバックアップとすること。なにをやるべきか判っていない指導者は、クラスの関心を失ってしまう。クラス所要時間に匹敵するほど、準備に時間をかける指導者も少なくない。

音楽

音楽については別途述べる。ただし、音楽こそダンスの魂であり、このことをみんなに繰り返して語り続けること。どんなときでも、可能なかぎり音楽を使うこと。

身だしなみ

スマートな着こなしの指導者は、クラスの関心をひきつける。さっぱりとした、魅力ある身だしなみは、その日のソーシャル・フィーリングを深める。指導において、男性はジャケットなしのフル・デイ・ドレス、女性はスカートつきのドレス、もしくはスカートを着用しなければならない。気持ちのよい服装と、時間をまもる指導者は、教えるべき「何か」を持っていると、クラスは感じるであろう。

(つづく)

RSCDS東京ブランチレター 1992.12.20 発行
RSCDS東京ブランチ事務局
222 横浜市港北区篠原北1-28-25
鳥山豊喜 045-433-4623